

令和7年度 新人看護職員研修 実地指導者研修

目 標 実地指導者としての役割を理解し、新人看護職員の実地指導を行うために必要な指導及び評価の方法を学ぶ。

講 師 12月16日（火）公益社団法人栃木県看護協会 会長 朝野 春美

12月17日（水）元 藤沢市教育文化センター 主任研究員 目黒 悟

12月18日（木）演習指導
 福島県立医科大学会津医療センター附属病院 看護副部長 大井川百合
 福島県立医科大学附属病院 看護師長 西東 智恵
 大原綜合病院 看護師長 齊藤亜紀子
 公立相馬綜合病院 副看護部長 杉本 淳子
 済生会福島綜合病院 看護師長 二瓶奈々恵
 白河厚生綜合病院 看護師長 根本由利子
 太田西ノ内病院 看護副部長 名知 幸恵

	令和7年12月16日（火）	12月17日（水）	12月18日（木）
8:50	受付開始		
9:15	あいさつ		
9:20	オリエンテーション		
9:30	講義 1. 新人看護職員臨床研修体制について 2. 実地指導者の目的と役割 3. 実地指導者に求められる能力 4. 新人世代の特徴と新人の置かれている現状 5. 新人をどのように支援していくか 6. 個別指導計画作りと評価についてのポイント	講義 人を育てること、教えることとは ～教育的なかかわりの本質を考える～	演習 ・グループワーク 新人看護職員研修計画に沿って個別指導案の作成
12:30			
	昼休み		
13:30	引き続き講義及演習	引き続き講義及演習	・グループワーク 指導案の作成において工夫した点と実地指導者としての新人への支援について ・発表 ・まとめ
課題	様式1：グループで指定された新人の事例について特徴をまとめる 様式2：様式1を踏まえ、指導時の留意点を十分考え手順の最後まで完成する 様式3：評価表は、できるところまで完成する		様式1～3：12月18日（木）に持参する